

血液検査結果

カルテ番号

249

飼い主名

フォートセバ

様

ペット名

コノ

ちゃん

血液検査

検査項目	今回	前回	単位	基準参考値	疑われる問題点
RBC 赤血球数	8.59		$10^6/\mu\text{l}$	5.5~10.0	↑脱水、興奮などによる血液濃縮 ↓貧血、ビタミン不足、造血機能低下
PCV 血球容積	40.4		%	30~45	↑脱水、興奮などによる血液濃縮 ↓貧血、ビタミン不足、造血機能低下
Hb ヘモグロビン濃度	11.1		g/dl	8~15	↑脱水、興奮などによる血液濃縮 ↓貧血、ビタミン不足、造血機能低下
MCV 平均赤血球容積	47.0		fL	39~55	↑出血、溶血、ビタミン不足など ↓鉄欠乏(ミトコンドリアの吸収)、食事性鉄欠乏など
MCHC 平均赤血球	27.5		g/dl	30~36.9	↓低色素性貧血など
TP 総タンパク質	10		g/dl	5.7~7.8	↑感染、脱水、肝炎、肝硬変、高タンパク血症、腫瘍など ↓栄養障害、肝障害、腎障害、低タンパク血症
白血球数	33400		$/\mu\text{l}$	5500~18900	↑感染、中毒、組織壊死、歯槽膿漏、各部炎症など ↓骨髄の異常、バリエーションなど
分葉好中球			$/\mu\text{l}$	0~300	
桿状好中球			$/\mu\text{l}$	0~1500	
好酸球			$/\mu\text{l}$	0~850	
好塩基球			$/\mu\text{l}$	1500~7000	
リンパ球			$/\mu\text{l}$		
単球			$/\mu\text{l}$		
血小板数	68		$10^3/\mu\text{l}$	175~500	↑免疫疾患、急性出血、慢性感染など ↓骨髄疾患、免疫疾患、激しい出血など
Retic 網赤血球			%	0.2~1.6	
SAA			ug/ml	~5.49	

血液化学検査

検査項目	今回	前回	単位	基準参考値	疑われる問題点
Alb アルブミン	3.0		g/dl	2.3~3.5	↑脱水、 ↓肝疾患、低蛋白血症、腹水、出血、栄養不良、腎障害など
ALT/ アラニ	26		U/l	22~84	↑肝疾患、中毒、薬物
AST/ アスパ	53		U/l	18~51	↑肝疾患、中毒、薬物、心疾患、骨格筋の障害
GOT アスパ			U/l	18~51	
ALP アラニ	39		U/l	1歳未満 27~125 1歳以上 ~58	↑肝臓、胆管異常、クッシング症候群、くる病、骨折など
T-Bil 総ビリルビン	0.3		mg/dl	0.1~0.4	↑黄疸、胆石、肝臓病など
T-Chol 総コレステロール	212		mg/dl	89~176	↑高血圧、動脈硬化、肥満、高脂血症など ↓貧血、急性肺炎、腸閉塞など
TG トリグリセリド	134		mg/dl	17~104	↑糖尿病、甲状腺機能低下症、胆汁うっ滞、急性肺炎など
Glucose 血糖値	134		mg/dl	71~148	↑糖尿病、肝障害、クッシング症候群、発熱、ストレスによる一過性 ↓脂肪肝、低血糖、副腎機能低下など
BUN 尿素窒素	39.4		mg/dl	17.6~32.8	↑腎不全、尿毒症、尿路結石、脱水、消化管内出血など ↓肝障害、タンパク質不足など
Cre クレアチニン	0.50		mg/dl	0.80~1.80	↑腎不全、尿毒症、尿路結石、腎機能障害など
Na ナトリウム	140		mmol/dl	147~165	
K カリウム	3.3		mmol/dl	3.7~5.8	電解質の異常値: 嘔吐、下痢、心疾患、腎疾患、呼吸器疾患、など
Cl 塩素	95		mmol/dl	117~129	
Ca カルシウム	10.8		mg/dl	8.8~11.9	↑腫瘍、上皮小体機能亢進症、腎不全、ビタミンD過剰症など ↓低アルブミン血症、腎不全、急性肺炎、子癇、食餌性など
P リン	8.3		mg/dl	2.6~6.0	↑幼齢、腎不全、食餌性、ビタミンD過剰、上皮小体機能低下 ↓食餌性、原発性上皮小体機能亢進症、高Ca血症、糖尿病
CK クレアチニンキナーゼ			U/l	87~309	↑打撲、組織内出血、筋障害、心疾患など
NH3 アンモニア			ug/dl	23~78	↑門脈シャントなど

多摩 クラーク動物病院

東京都多摩市七田 839

電話: 042-338-0818

検査日 2025年12月5日

